

従来の枠組みにとらわれない 異次元の水産予算の確保に向けた要望書

我々 J F グループ・漁業者は、将来にわたって漁業・養殖業を継承し、国民・消費者に対する安全・安心な水産物食料の安定供給の使命を果たしていく決意であります。

しかしながら、近年、海洋環境激変による漁獲量の大幅な減少や来遊魚種の変化、磯焼けをはじめとする漁場環境の機能低下等が大きな問題となっております。

こうした海洋環境の激変に対して、徹底的な原因究明と実効性のある対策が必要であるとともに、環境変化に適応した新たな資源と漁場づくりのため、資源と環境を同時に回復させる「環境回復型漁業・養殖業」の推進を通じた「豊かな海づくり」を実現していくことが必要となります。

つきましては、今後、このような海洋環境の激変を乗り越え、日本の漁業のポテンシャルを最大限に活用し、将来にわたって水産食料安全保障の使命を果たしていくため、従来の枠組みにとらわれない異次元の水産予算の拡充・強化を、強く要望申し上げます。

2026年4月

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本雅信